

出資法人・公の施設の改革

全ての指定出資法人について、法人の存立意義や目的、法人に委託することの効率性などを踏まえて総点検を行い、統廃合をより一層すすめる。存続する法人については経営の抜本改善及び法人の自立運営をさらにすすめる。

また、公の施設について、府民ニーズの変化、費用対効果などの視点から、出資法人の改革とあわせて厳しく総点検を行い、運営効率の向上を図るとともに、より魅力ある施設とするため、民間の活力やノウハウを積極的に活用する。

役職員数の削減【総務部】

《行財政計画（案）改革工程表における取組内容》

集中取組期間内に役職員数の概ね400名削減

《前倒し・早期具体化等の内容》

平成14年度(7月1日現在)で230名の削減を行った。

岸和田港木材倉庫(株)の解散・清算に伴う収入【環境農林水産部】

《行財政計画（案）改革工程表における取組内容》

岸和田港木材倉庫(株)の解散 平成14年度中

《前倒し・早期具体化等の内容》

岸和田港木材倉庫(株)については平成14年3月に解散し、同年9月に清算終了したので、府として株式の数に応じた分配金を収入した。

(財)大阪府ポートサービス公社の解散・清算に伴う収入【土木部】

《行財政計画（案）改革工程表における取組内容》

(財)大阪府ポートサービス公社の解散 平成13年度末

《前倒し・早期具体化等の内容》

(財)大阪府ポートサービス公社については、平成14年3月に解散し、同年12月に清算終了したので、府として残余財産の寄附採納を行った。

(財)大阪府文化振興財団の自立的経営の促進【生活文化部】

《さらなる改革の具体的取組内容》

大阪センチュリー交響楽団を運営する(財)大阪府文化振興財団については、在阪オーケストラの振興方策の検討にあわせて、役員に登用した民間人材の経営ノウハウを活かし、さらなる自立的経営を促進する。

(財)大阪コンベンション・ビューロー、(社)大阪府観光連盟、(社)大阪観光協会の統合【商工労働部】

《さらなる改革の具体的取組内容》

観光振興・コンベンション誘致事業の一体的推進による集客力の強化や効果的・効率的な事業推進を図るため、平成15年度当初に、(財)大阪コンベンション・ビューロー、(社)大阪府観光連盟、(社)大阪観光協会を統合する。

公の施設の運営改善及び民間ノウハウの活用

公の施設について、運営体制の見直しによる効率性の向上を図るとともに、より魅力ある施設とするため、管理運営手法を公募する、いわゆるプロポーザル方式を導入するなど、民間事業者のノウハウを積極的に活用する。

《前倒し・早期具体化等の内容》

門真スポーツセンター、漕艇センターにおける職員の非常勤化等の前倒し実施【教育委員会】

老人総合センターの効率的な施設運営を図る観点からの経費節減
【健康福祉部】

《さらなる改革の具体的取組内容》

国際児童文学館における任期付専門員の任用【教育委員会】

上方演芸資料館(ワッハ上方)の活性化のための府民ニーズに応じた多様な使用料の設定【生活文化部】

平成15年4月オープンの里山の自然学校「紀泉わいわい村」の民間ノウハウの活用による運営【環境農林水産部】